Creative Enzymes®

耐熱性Thermococcus kodakarensis由来AMPホスホリラーゼ

Cat. No. CEGZ-6396

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Thermococcus kodakarensis の deoA 遺伝子に□□する組換え AMP ホスホリラーゼであり、高温条件下での活性を有する活性型インクルージョンボディ製剤として供給されます。
用途	ヌクレオシド一リン酸のホスホロリシスおよびα-D-リボース1,5-ビスリン酸の生成に関する研究ならびにin vitro試験用。
別名	Tk-DeoA；AMPP；AMPpase；ヌクレオシド一リン酸ホスホリラーゼ；AMP：リン酸 α-D-リボシル 5′-リン酸転移酵素

製品情報

種	サーモコッカス・コダカレンシス
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
EC番号	EC 2.4.2.57
分子量	55.0 kDa（モノマー）
熱安定性	少なくとも80℃まで熱安定性を有し、20~80℃の範□で活性を示す。
特異性	AMPに加え、CMP、UMPおよびGMPに□しても活性を示す
基質	AMP、CMP、UMP、またはGMP；リン酸塩
反□	AMP＋リン酸＝アデニン＋α-D-リボース1,5-ビスリン酸 CMP＋リン酸＝シトシン＋α-D-リボース1,5-ビスリン酸 UMP＋リン酸＝ウラシル＋α-D-リボース1,5-ビスリン酸
備考	活性インクルージョンボディとして供給されます。本組換えタンパク質は大腸菌（E. coli）で産生され、インクルージョンボディ精製により精製されています。
使い方	研究用および体外（in vitro）使用専用。

保管・発送情報

保存方法	4℃